



小千谷勢 大活躍

第22回中越地区中学校駅伝競走大会

10月11日(木)、白山運動公園陸上競技場で第22回中越地区中学校駅伝競走大会が開催されました。大会には男子の部に57チーム、女子の部に52チームが参加しました。

市内の参加校では、南中学校が男女の部とともに2位になったのをはじめ、男子の部では5チーム中4チーム、女子の部では4チーム中3チームが県大会出場を果たしました。

●今月の主な内容

- 市展・菊花展入賞者 2～3
- 中越大震災から8年 4
- 緊急告知ラジオの配布が完了します 5
- プラスチック製容器包装ゴミの出し方 5
- SOS雪おろし支援活動 6
- 低所得高齢者世帯などへの除雪援助 7
- 健診日程・お知らせ 12～14

市展・菊花展入賞者

第32回小千谷市展・小千谷市菊花盆栽展が11月1日(木)から3日(祝)まで、東小千谷体育センターで開催されました。

審査の結果、次のみなさんが入賞されました。市展・菊花展の市長賞の作品を紹介します。

市長賞作品



▷日本画の部／渡部明利さんの作品「壁」



▷水墨画の部／佐山英一さんの作品「復興への暁鐘」



▷洋画・版画の部／小林礼子さんの作品「咲く(カンナ)」

市展入賞者(敬称略)

■日本画の部(出展数18)

- ◎市長賞／渡部明利(城内4)
- ◎新潟日報美術振興賞／和田イツエ(三仏生)
- ◎奨励賞／丸山カツイ(長岡市)
- ◎佳作／横田ハル子(平沢1)、山本令子(元町)

■水墨画の部(出展数37)

- ◎市長賞／佐山英一(稲場)
- ◎新潟日報美術振興賞／佐藤明(桜町上)
- ◎奨励賞／岡元敏子(千谷川2)、近藤忠男(木津団地)
- ◎佳作／元井百合子(千谷川2)、折田富美子(栄町)、南波謙一(一之町五区)、山崎辰二(稲荷町)

■洋画・版画の部(出展数26)

- ◎市長賞／小林礼子(一之町三区)
- ◎新潟日報美術振興賞／鈴木良子(池ヶ原)
- ◎奨励賞／佐藤美栄子(稗生)、増川美一(木津町)
- ◎佳作／瀬沼哲夫(船岡3)、宮田信子(平沢1)、渡部富子(三仏生)

■書道の部(出展数24)

- ◎市長賞／阿部里奈(栃木県足利市)
- ◎新潟日報美術振興賞／山田和美(東栄3)
- ◎奨励賞／大塚恵子(山寺)、谷口陽子(上ノ山4)
- ◎佳作／星野本(千谷)、稲波恵子(長岡市)、齋藤岳美(元町)

審査員 (敬称略)

- 日本画の部 / 関登美恵 (日展会友、日本画院会員)
- 水墨画の部 / 関登美恵 (日展会友、日本画院会員)
- 洋画・版画の部 / 猪爪彦一 (行動美術協会会員、
県美連理事)
- 書道の部 / 坂井由美子 (正筆会総務理事、読売書
法会理事)
- 写真の部 / 中條誠 (全日本写真連盟新潟県本部顧問)
- 工芸・彫塑の部 / 小磯稔 (新潟大学名誉教授)

▷書道の部 / 阿部里奈さんの作品「白雪」



▷写真の部 / 茂野誠一郎さんの作品「早春」



▷工芸・彫塑の部 / 星野鉦二さ
んの作品「大皿」



△菊花の部 / 山賀トミヨさんの作品
「阪神の輝」

写真の部 (出展数74)

- 市長賞 / 茂野誠一郎 (十日町市)
- 新潟日報美術振興賞 / 南雲秀之 (小栗田)
- 奨励賞 / 小幡和成 (長岡市)、桜井邦彦 (東栄1)、
蕪澤和子 (東栄2)
- 佳作 / 新保勲 (東栄2)、岡村義一 (十日町市)、佐
藤吉晴 (魚沼市)、須田隆 (小栗田)、高橋俊明 (十
日町市)、中野哲哉 (城内4)、小林久雄 (長岡市)、
杵渕カズエ (稗生)

工芸・彫塑の部 (出展数24)

- 市長賞 / 星野鉦二 (平沢1)
- 新潟日報美術振興賞 / 山本直子 (旭町)
- 奨励賞 / 黒崎剛 (四之町)、岡元直人 (千谷)
- 佳作 / 青柳さち子 (長岡市)、浅田京子 (一之町一区)、
渡辺亮 (本町2)

菊花展入賞者 (敬称略)

- 菊花の部 (出展数143)
 - 市長賞 / 山賀トミヨ (鴻巣)
 - 奨励賞 / 藤田澄子 (桂)、内山菊次 (山谷)
 - 教育長賞 / 石坂利一 (上片貝)
 - 公民館長賞 / 大淵イツ (市ノ口)

■ 問い合わせ / 生涯学習スポーツ課生涯学習係
83・0077

中越大震災から8年

平成16年10月23日に発生した新潟県中越大震災から8年が経過しました。

8周年となる10月23日(火)に、楽集館で「おちや10・23のつどい」が開催されました。また児童3人が犠牲となった東山地区の塩谷集落でも、地域の方々が慰霊碑の前で黙とうや献花を行いました。

長岡市のアオーレ長岡では県と関係自治体による「10・23のつどい」が開催され、国會議員や首長、地域のみなさんなど、おおぜいの方々が参加しました。



△楽集館では、訪れたみなさんが、犠牲になった方々を偲び、献花台で手を合わせていました



△大粒の雨が降りしきる中、地震発生時刻の午後5時56分に合わせて黙とうが行われました



△追悼コンサートでは、「スマイルウェーブ」によるオカリナの優しい音色が会場を包みました



△アオーレ長岡では、山古志の小中学校のみなさんによる合唱が披露されました



△塩谷集落には泉田知事が訪れ、地元のみなさんと塩谷の将来について話し合いました

第2回小千谷市民提供震災資料展

「震災の記憶伝承展」

震災当時の体験談や貴重な資料をご紹介します企画展を開催します。

■日時／11月22日(木)～12月18日(火)午前9時～午後5時
※水曜日は休館

■会場／そなえ館特設会場(楽集館2階)

■内容／

- ①震災当時の記録写真と現在との比較パネル展
- ②来館者アンケート調査結果
- ③避難所支給品実物展示
- ④寄贈書籍の展示
- ⑤特別企画・震災当時を新聞記事で振り返る

そなえ館では市民のみなさんから震災時の貴重なお話や資料、写真などを常時募集しています。後世へ、次の被災地へ伝えておきたい教訓、残しておきたい記録などをぜひお持ちください。

■問い合わせ／そなえ館 ☎89・7480

エコノミークラス症候群検診

中越大震災後8年目の検診を実施します。下肢血栓が心配の方は、どなたでもこの機会にぜひ受診してください。

■日時／11月23日(祝)・24日(土)午前10時～午後3時30分

■会場／楽集館

■検診内容／

▽下肢静脈超音波検査

▽血液酸素飽和度などの血液検査

■料金／無料

■問い合わせ／エコノミークラス症候群予防検診支援会(事務局・目崎) ☎82・5801

緊急告知ラジオの配置は今月末で完了します

緊急告知ラジオは、小千谷市に住民登録のある世帯と市内の事業所に対して配置しています。

■ラジオの配置について

配置作業は、新潟県電気商業組合小千谷支部加盟の電気店に依頼しており、担当業者の作業員が手分けをして訪問・設置しています。

作業員が訪問した際に留守だった場合は、不在票を投函してみなさんから連絡をいただくこととしています。不在票をお持ちの方で、11月中にご連絡がない場合は設置できません。(転入世帯については随時対応します) まだ配置されていない方は不在票に記入の担当業者、または危機管理課までご連絡をお願いします。

■起動確認について

重点的に起動確認を行うため、12月は毎月の試験放送のほかに2回の試験放送を行います。日時は下記のとおりです。ラジオの起動確認にご協力をお願いします。

●12月の試験放送日／①1日(土)午後0時35分ころ ②2日(日)午前7時ころ ③2日(日)午後7時ころ

※試験放送でラジオが起動しなかった場合は設置した業者へご連絡をお願いします。

※スイッチを入れても電源が入らない場合は、裏ふたを開け、一旦電池を抜いたまま、コンセントを抜き差しして電源が入るか確認してください。電源が入ったら、電池を戻してください。

■問い合わせ／危機管理課危機管理係☎83-3515

プラスチック製容器包装の分別、大丈夫ですか？

缶・ビン・ペットボトルと同様にプラスチック製容器包装は、きちんと処理されることにより「資源」として生まれ変わります。しかし残念なことに、家庭から出されるプラスチック製容器包装ごみの中には、きちんと分別・洗浄がされていないものがあります。汚れがひどいまま出すと、収集車の中できれいにしてお出されたほかのごみを汚してしまい、資源として再利用できなくなります。

分別・洗浄されていないごみは収集できません。引き続き分別・洗浄へのご協力をお願いします。

「プラスチック製容器包装」とは？

商品を入れた「容器」や商品くるんでいる「包装」のことで、商品そのものは対象になりません。また、プラスチック製だからといって、「プラスチック製容器包装」になるとは限りません。

容器包装ではないもの(例)

中身を出したり使ったりしたあとも必要なもの



- ・CDやDVDのケース
- ・本のカバー

容器包装とみなされないもの



- ・テープ、ひも
- ・にぎり寿司の中仕切り

商品そのもの



- ・ガラスコップ・食器
- ・飲料パックのストロー
- ・コンビニでもらうスプーン
- ・バケツ、洗面器、計量カップ

これらのごみは
埋立ごみ
で出してください



冬は堆肥化容器の取り扱いに注意！

冬期間、堆肥化容器を屋外に出したままにすると、破損の原因になります。降雪時期前に屋内などにしまってください。

■問い合わせ／市民生活課衛生施設係☎83-3509





市では、雪おろしが困難な世帯を支援するため「雪おろし支援活動（SOS雪おろし）」を行っています。
この制度は、市が募集した雪おろしを行う方（雪おろし作業会員）を雪おろしでお困りの世帯に紹介する制度です。

この制度が利用できる世帯と対象家屋、申込方法について一部変更しました

2年続けての豪雪により、年々希望者が増加し、本来この制度を必要とする世帯へのサービスが十分に行き届かない状態になっています。
これを解決するため、昨年まで支援を受けた世帯でも、申し込みの時の聞き取りなどにより、ご遠慮いただく場合もあります。ご了承ください。

■ 申込ができる世帯／次に該当する世帯

- ▽ 身体の不自由な方のみ世帯、その援助・介護のため雪おろしできない世帯
- ▽ 保健福祉課、社会福祉協議会が行う除雪援助事業対象世帯（高齢者などの世帯が対象になります）
- ※ 右記以外で雪おろしが困難な世帯は、作業会員に余裕のある場合は受け付けますのでお問い合わせください。
- ※ 申し込みは、町内会長や民生委員など代理の方でも構いません。
- ※ 申し込みが多い場合、作業の順番がく

るまで数日お待ちいただくことがあります。
※ 家族や親戚、知人などの協力や経済的援助を受けられる世帯はご遠慮ください。

■ 対象家屋／

- ▽ 市内にある個人の住宅（生活に関連した車庫・倉庫など含む）
- ※ 事業所や店舗など法人所有の建物、農業作業小屋、別荘的に利用する建物は対象外です。
- ※ 落雪式屋根など雪おろし作業に適さない住宅については、対象外です。

■ 申込方法／

- ▽ 申込書に必要事項を記入し、建設課へ申し込みください。
- ▽ 申込書は、建設課、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センターにあるほか、市ホームページ <http://www.city.oiya.niigata.jp> からダウンロードできます。また、電話でも受け付けています。
- ▽ シーズン申込世帯（冬期間を通しての雪おろしを申し込む世帯）も随時申込世帯（その都度雪おろしを申し込む世帯）も原則、申込締切までに申し込んでください。

■ 申込締切／

11月30日(金)

■ 作業までの確認事項など／

- ▽ シーズン申込世帯… 担当する雪おろし作業会員が事前に打ち合わせに伺います。
- ▽ 随時申込世帯… 申し込みの時、その都度、建設課で雪おろし作業会員を紹介します。

■ 作業代金／

- ▽ この制度では、作業代金の上限額を定めています。上限額は申し込みの時にお知らせします。
- ▽ 作業代金は全額雪おろし希望者の負担となります。

この雪おろし支援活動とは別に、みなさんが業者などに直接依頼する場合の代金とは異なります。

■ 申込・問い合わせ／

建設課管理克雪係 ☎ 83・3514

低所得高齢者世帯などへの除雪援助

自力での除雪が困難な高齢者世帯や母子世帯、障がい者世帯などについて除雪代金の一部を援助します。

対象となる除雪

現在住んでいる住宅の雪おろしや落雪式屋根から落下した雪の処理

助成する限度額

1世帯につき冬期間2万7千円（ただし山間地は4万1千円）

個人負担

助成する限度額を超えた作業代金

申込方法

希望する世帯は、所定の申請書を民生委員を通じて保健福祉課または社会福祉協議会まで提出してください。
申請書受付後に審査を行い、対象世帯の決定、登録をします。

共通事項

対象世帯には助成金相当のサービス券を交付しますので、除雪作業員へ支払いの際にご利用ください。
ただし、限度額を超えた場合は、超過分を自己負担のうえ、作業員に直接支払っていただきます。

次に該当する世帯や除雪などは対象となりません

- ▽健康で自力による除雪が可能な世帯
- ▽前年度市民税課税世帯
- ▽親族から労力による援助、または経済的な援助が受けられる世帯
- ▽生活保護世帯
- ▽空き家になっている住宅
- ▽店舗兼住宅で店舗専用部分の除排雪



○高齢者世帯などへの除雪援助事業

対象となる世帯

- 高齢者世帯
- ▽65歳以上の方のみの世帯
- ※ただし、60歳以上65歳未満の方で、介護保険の要支援1以上の認定を受けている方を含みます。
- ▽60歳以上の方のみの世帯であって、3か月以上寝たきりの状態が続いている方がいる世帯

●高齢者と障がい者の世帯

- ▽65歳以上の方と次のいずれかの方のみで構成されている世帯
- ▽身体障害者手帳の1～4級をお持ちの方
- ▽精神障害者保健福祉手帳の1～3級をお持ちの方
- ▽療育手帳のAをお持ちの方

●高齢者と児童の世帯

65歳以上の方と中学生以下の子どものみで構成されている世帯

■申込・問い合わせ

保健福祉課高齢福祉係 ☎83・4060

○母子世帯、障がい者世帯などへの除雪援助事業

対象となる世帯

- 母子世帯
- 配偶者のいない女性と中学生以下の子どものみで構成されている世帯
- 障がい者世帯
- 次のいずれかの方のみで構成されている世帯
- ▽身体障害者手帳の1～4級をお持ちの方
- ▽精神障害者保健福祉手帳の1～3級をお持ちの方
- ▽療育手帳のAをお持ちの方

●その他の世帯

右記に準ずる世帯

■申込・問い合わせ

社会福祉協議会(サンラックおぢや内) ☎83・2340



新潟県知事選挙 投票・開票結果

平成24年10月21日に行われた新潟県知事選挙の結果をお知らせします。

投票結果

区分	当日有権者数 (小千谷市)	投票者数 (小千谷市)	投票率	
			小千谷市	新潟県全体
男	15,439人	8,795人	56.97%	43.88%
女	16,213人	9,393人	57.93%	44.01%
計	31,652人	18,188人	57.46%	43.95%

開票結果 (届出順、敬称略)

候補者氏名	党派	小千谷市	新潟県全体
いずみだ 裕彦	無所属	16,804票	759,718票
ひわたし しじお	日本共産党	802票	59,876票
マック赤坂	スマイル党	301票	17,884票
無効投票		281票	15,219票
計		18,188票	852,697票

問い合わせ／選挙管理委員会 (総務課内) ☎83-3506



▷10月7日(日)、総合体育館では健康福祉展が開催され、市内の保健、医療、福祉などの関係団体の展示や体験、専門家の相談コーナーに、おおぜいの方が訪れました。



▷10月6日(土)、元力士で現在はスポーツキャスターとして活躍されている舞の海秀平さんが「小よく大を制す」というテーマで講演されました。



「見直そう生活習慣 身につけよう健康習慣」をメインテーマに、第31回おぢや健康福祉まつりを開催しました。

第31回おぢや健康福祉まつり



△10月8日(祝)、第35回小千谷トリム・ウォーキング大会には、2つのコースに217人が参加し、心地よい汗を流しました。



△10月7日(日)、総合体育館コミュニティプラザでの「おぢや環境フェア2012」では、リサイクル自転車がもらえるジャンケン大会などが行われました。



△10月7日(日)、サンラックおぢやでは「福祉ふれあいフェスティバル」が行われ、おもちゃ広場は、おおぜいの親子連れなどでにぎわいました。



猛暑もようやく一段落した先日、知人夫婦、我が夫婦で蕺生の山寺山から蕺生城址を巡る道を歩きました。普段、私が西山々系の城山方面を歩いているお話は何度かしましたが、東の方の山へ行ったのは今回が初めてです。以前から何人かの方に、良いコースだから行ってみては、と勧められていて、いつかはと思ってきましたがようやく実現しました。

道の駅ちぢみの里に車を止めて、恐竜公園のわきから登り始め、山寺山の山頂、蕺生城址を回り、極楽寺さんの方向に下りて、JR沿いの道を経てちぢみの里まで一巡しました。かなりゆっくり歩いて2時間40分の所要時間で、その後はちぢみの湯で汗を流し、すっきりした気分でお昼にしました。

いつもは西側の山から小千谷市を眺めています。東側から眺める景色にはまた新鮮な趣があり、十分に楽しみました。このコースは、環境庁が管理する「中部北陸自然歩道」の一部であり、道はもろろんのこと、道しるべや、この地の歴史とのかかわりに関する説明看板も良く整備されています。

私にとって嬉しい発見は、ブナ林

が遊歩道に沿って拡がっていたことです。足下にはブナの落ち葉が厚く積もっていて、ふわふわと、まるで絨毯じゅうたんの上にいるような感じでした。秋も深まれば、きっと素晴らしい紅葉を楽しめるのではないかと期待しています。時期が来たら、ぜひもう一度行って見たいと思っています。皆さんもいかがですか。

(谷井 靖夫)



▷山寺山山頂から眺める旭橋を中心とした小千谷の風景は、河岸段丘の地形がよくわかります。

作ってみてね！この料理



れんこん団子のおろし煮

<材料> (4人分)

- れんこん…………… 150g
- 木綿豆腐…………… ½丁
- 鶏ひき肉…………… 50g
- 卵…………… ½個
- しょうが…………… ½かけ
- 大根…………… ½本
- 三つ葉…………… 少々
- 塩…………… 小さじ½
- 片栗粉…………… 小さじ1
- A { 鶏がらスープのもと…………… 大さじ1と½
- 水…………… 3カップ
- 塩…………… 小さじ½
- しょうゆ…………… 大さじ1
- みりん…………… 大さじ2

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー138kcal▷たんぱく質9.8g▷脂質4.3g▷塩分2.1g



<作り方>

- ① れんこんと大根は皮をむいてすりおろし、軽く水気を絞っておく。しょうがはみじん切りに、三つ葉は適当な長さに切っておく。
- ② 沸騰したお湯に豆腐をちぎり入れ、2分間ゆでてザルに上げ、水に入れてあら熱をとる。冷めたらふきんに包んで揉みくずす。
- ③ ボウルに鶏ひき肉と卵、塩小さじ½、片栗粉小さじ1を入れてよく練り混ぜ、さらに、れんこんと豆腐、しょうがを加えて混ぜ合わせる。
- ④ 鍋にAを入れて火にかけ、煮立ったら③を人数分に分けて丸め、中火で15分程度煮る。
- ⑤ 仕上げに大根おろしを加えてひと煮立ちし、火から下ろす直前に三つ葉を加える。

■献立・調理／小千谷市食生活改善推進委員

10 / 12

救急医療への活躍に期待

白山運動公園で消防署員を対象に新潟県ドクターヘリ運航開始前訓練が行われました。ドクターヘリとは、救命医療専門の医師と看護師が搭乗する救急専門のヘリコプターです。

今回の訓練は、10月30日からの運航開始に伴い、活動の基本的な流れを学ぶために行われ、参加した署員は、緊急時に一刻も早く救急治療を開始するために必要なことを、ひとつひとつ確認しながら訓練していました。



10 / 12 ~ 13

商店街がまるごと1000円ショップ

東大通・中央通・本町・平成・サンプラ通りの各商店街が連携して、第4回おぢやこいこい1000円笑店街が開催されました。

これは商店街の各店舗が趣向を凝らした商品やサービスを提供するもので、今回は87店舗が出店しました。中には市内の中学生が商人体験を行っている店舗がいくつもあり、緊張しながらも楽しそうに接客していました。



10 / 14

実りの秋を祝って

おぢやクラインガルテンふれあいの里で収穫祭が開催されました。会場には、焼き芋や芋煮、新米のおにぎりなどの屋台や、秋野菜の直売所などが出店され、おおぜいのお客さんが秋の味覚を買い求めていました。

また、バラやコスモスを観賞したり、見晴らし広場でくつろぐ親子連れなどの姿も見られ、秋の一日をのんびりと過ごされていたようです。



10 / 14

秋晴れの田んぼ道を駆け抜ける

池ヶ原で第18回池ヶ原クロスカントリー大会が行われました。

当日は天候に恵まれ、市内外から約280人の選手が参加し、6つのクラスに分かれて、稲刈りの終わった田んぼ脇の農道などを使ったコースを懸命に駆け抜けました。

沿道ではおおぜいの地元の方や保護者の方などが、必死に走る選手を応援していました。



全館リニューアルしました

朝食バイキング **¥525**
レストラン 梓(2F)
〈AM7:00~9:00〉
どなた様もお気軽に
団体様要予約

ビジネスホテル
ニュープラザ

小千谷市内1-2-35 (サンプラザ前)
ご予約は TEL (0258) 82-1185
FAX (0258) 83-0156

茶郷川より夜景

サンプラザ
至小千谷駅
至十日町

家をつくりつづけて56年
今後ともよろしくお願ひ申し上げます

丸山工務店
代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

有料広告掲載欄です

10 / 19 ~ 20

10周年
おめでとう

今年開館10周年を迎えた、わんパークで「にっこにお祭りごっこ」が開催されました。19日は、手作りのアンパンマンおみこしをみんなで引いたり、お店やごっこコーナーなどで遊びました。20日は、前日に引き続きお店やごっこが行われたほか、ピアノの音楽に合わせて歌ったり踊ったりするコンサートが行われ、会場を盛り上げていました。



10 / 27 ~ 28

870尾の
泳ぐ宝石

総合体育館コミュニティプラザで「農林水産祭参加第52回新潟県錦鯉品評会」が開催されました。

今回は870尾が出品され、中越大地震後で最多の出品数となりました。

一般公開では「泳ぐ宝石」を一目見ようと、錦鯉愛好家や親子連れなど、おおぜいの方々が会場を訪れ、その鮮やかで優雅な姿をじっくりと觀賞していました。



11 / 4

牛の角突き千秋楽

小栗山の小千谷闘牛場で、今年最後の牛の角突きが開催されました。

秋晴れとなったこの日は、22番の取り組みが組まれ、県内外からのおおぜいの観客でにぎわいました。取り組みが始まると、角突き牛の巨体のぶつかり合いに客席から大きな歓声が上がりました。また、勢子のみなさんが巧みに牛をさばき、暴れる牛を抑える姿に、会場からは拍手が送られていました。



10 / 28

真人の秋を満喫

真人温泉ふれあいメゾンの周辺で第10回まっと「秋の陣」が開催されました。

当日は時おり雨が降ったりと、あいにくの天候となりましたが、地元の特産品などを求めておおぜいの方が会場を訪れました。

地元の野菜を使ったとん汁や、つくたてのお餅が無料で振る舞われ、訪れた方々は舌鼓を打っていました。



広告募集中

市報おぢや・市ホームページでは広告を募集しています。「市報おぢや」の広告掲載料はこの大きさ（縦45.5mm×横82mm）で1枠1回15,000円です。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ／企画政策課秘書広報係 83-3507

冬期講座受付スタート！

NSG教育研究会



小千谷校 小千谷市城内 2-7-3
0258(82)1131

NSG教育研究会

検索

有料広告掲載欄です

第31回市民音楽祭



アマチュア音楽バンド・グループが日ごろの練習の成果を発揮する音楽祭を開催します。入場は無料です。

■日時／

▷第1日：11月17日(土)午後5時50分～

▷第2日：11月18日(日)午後2時～

■会場／市民会館大ホール

■出演団体／

▷第1日：音楽交流もみじの会（オカリナ）、LaLaLaシンガーズ(コーラス)、茉莉花（二胡）、混声合唱団OSC（コーラス）、コール・R（コーラス）、ベル・ネーゴ（ハンドベル）、中山ちゃびー（二胡）、大吟醸（フォーク）、エスプレッソ（ピアノ）、こばやしみつお（フォーク）、越後平成フォーク村（フォーク）、山本山☆ラテンファンクド☆オルケスタ（ラテンジャズ）、G・ステップス（ジャズ）

▷第2日：EGA(フォーク)、上杉基尋（フォーク）、グッピー（フォーク）、R・S・T・B（ポップス）、芸達者（フュージョン）、AB-FLY(ロック)、20000VOLT(ロック)、TOSHIMI'C BLUES BAND(ロック)、ソファー・オン・ザ・ココア（フォーク）、Plymouth Rock（ロック）

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係（市民会館内）☎82-9111

市民文芸のつどい

市民文芸のつどいを開催します。どなたも気軽にお越しください。

■開催日／11月17日(土)

○俳句大会

■時間／午前10時～午後2時30分

■会場／市民会館2階和室

○短歌大会

■時間／午後0時30分～2時30分

■会場／市民会館2階中会議室

○記念講演会

■時間／午後3時～4時

■会場／市民会館4階大会議室

■講師／国見修二さん

■演題／「詩との出会い 教科書で出会った詩について」－青春再び－

■その他／講演会終了後、交流懇親会を開催します。参加を希望される方は、11月13日(火)までに申し込みください。

■申込・問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係（市民会館内）☎82-9111

うぶい教室

妊婦やその夫、1歳未満の子どもを持つお母さんなどを対象にした教室です。偶数月の今回は「ニコニココース」です。助産師と一緒に話し合ったり、参加者同士が交流でき気軽に不安解消できる機会です。

妊娠・出産・子育てを乗り切る知恵と工夫を学びませんか。ご夫婦での参加大歓迎！みなさんの参加をお待ちしています。

ハッピーババママ ニコニココース

■日時／12月14日(金)午前9時40分～11時45分（受付：午前9時30分～）

■内容／助産師の講話と座談会、リラクセス体操など（男性参加者は妊婦体験や簡単な育児体験ができます。）

■会場／健康センター

■持ち物／母子健康手帳

■申込締切／12月11日(火)

■申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640



12月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。
▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
▶番号札配布開始時間／午前に開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成24年7月生まれ	12月 5日(火)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成24年1月生まれ	12月 6日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成23年5月生まれ	12月19日(火)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成22年11月生まれ	12月21日(金)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成21年11月生まれ	12月20日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。

■まちのうごき（10月31日現在）

人口と世帯数 ※（ ）内は前月比		気象データ			消防本部出動状況		交通事故発生状況					
		24年10月	過去10年の平均		24年10月まで	23年10月まで	24年10月まで	23年10月まで				
男	19,025人(-14)	出生	25人	平均気温	15.4℃	15.3℃	火災	0件	15件	件数	124件	118件
女	19,581人(-21)	死亡	46人	最高気温	25.1℃	26.7℃				死者	2人	1人
合計	38,606人(-35)	転入	66人	最低気温	6.7℃	5.6℃	救急	1,287件	1,254件	傷者	152人	146人
世帯数	12,767世帯(+4)	転出	80人	降水量月計	163.0mm	171.1mm						

※気象データは、小千谷市消防本部速報値です。（観測地：元中子）

ホットプラザ受講生募集

ホットプラザ（勤労青少年ホーム）の講座受講生を募集します。定員まで随時受付しています。受講料・材料費のほかにホーム利用登録料1000円が必要です。

※各講座とも申込少数の場合、開催しないことがあります。申込完了後にキャンセルした場合、材料費などをいただくことがあります。詳しくはお問い合わせください。なお、無断でのキャンセルはご遠慮ください。

■申込・問い合わせ／平日の午前8時30分～午後9時、ホットプラザ ☎82・8510

○クリスマスケーキ講座

今年プロから教わる、おいしいクリスマスケーキの作り方を覚えてみませんか？

2つの日程とも作るケーキは同じです。ご都合のよい方にご参加ください！

■日時／①12月4日(火)②12月6日(木)いずれも午後6時30分～9時

■会場／ホットプラザ1階料理講習室

■講師／澤田晃さん（コラソン）

■定員／各回10人

■受講料／材料費1000円（1回分）

■持ち物／エプロン、持ち帰り用タッパーなど

○そば打ち体験教室

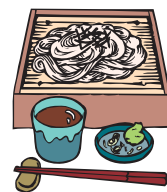
新そば・布海苔を使った、小千谷伝統のそば打ち体験をしてみませんか？

2つの日程とも同じ内容となりますので、ご都合のよい方にご参加ください！

■日時／①12月7日(金)②12月10日(月)いずれも午後6時30分～9時

■会場／ホットプラザ1階料理講習室ほか
■講師／目黒政市さん
■定員／各回10人

■受講料／材料費1500円（1回分）
■持ち物／エプロン、三角巾、持ち帰り用のタッパー（大きめのもの）など



○イシユタ・ヨガスクール6

イシユタ・ヨガで心と体をリラックス。ボディメイクングにチャレンジしてみませんか。

■日時／12月5日～26日（毎週水曜日、計4回）午後7時～8時30分

■会場／ホットプラザ2階軽運動場

■講師／小林麗さん（全米ヨガアライアンス）

■定員／25人

■受講料／1500円（4回分）

■持ち物／運動のできる服装（講座は裸足で行います）

○おせち料理教室

手作りおせちで、お正月を迎えてみませんか。

■日時／12月13日(木)・20日(木)（計2回）午後6時30分～9時

■会場／ホットプラザ1階料理講習室

■講師／川井厚子さん

■定員／16人

■受講料／材料費1500円（2回分）

■持ち物／エプロン、持ち帰り用タッパーなど

○クリスマスリース教室

今年のクリスマスは、手作りのリースをかざってみませんか。

■日時／12月21日(金)午後7時～9時

■会場／ホットプラザ2階講習室

■講師／目崎加奈子さん（国際フラワーアレンジメント協会認定）

■定員／15人

■受講料／材料費1500円（1回分）

■持ち物／工作用はさみ、ペンチ（ワイヤーを切断するのに使用します）など



古文書に親しもう！
古文書と郷土の歴史

市内の古文書整理ボランティアグループ「古新会21」による、古地図・古文書の展示と講演会を行います。

■日時／11月25日(日)午前10時～午後4時

■会場／市民会館4階大会議室

■講演会の内容／

○講演会1

▷時間／午前10時30分～11時30分

▷講師／築田勝二さん（元小千谷市公民館長）

▷演題／いにしえの小千谷にプレーバック!!

○講演会2

▷時間／午後2時～3時

▷講師／今井雄介さん（長岡市郷土史研究会会長）

▷演題／古文書に見る庶民のくらし

■いずれも入場無料・申込不要

■問い合わせ／古新会21（保料） ☎090-5562-1730



小千谷を描く No. 445

秋色 山本山高原

山本山の沢山地内から元牧場の方を見上げながらスケッチしました。山本山高原は、なだらかなうねりを繰り返して高見へと連なります。頂上に立つと、まさに低山ながら眺望絶佳、東西南北が一望できます。いやに漢字表現ができましたが、私には天下一位と誇れる風景です。

描き終えて、きのこきのこと繁みに入ろうとしましたが、スズメバチが出るぜなんて聞いて、おっかななったオウは、「蜂々さすな、オウまだボボだ」と小さい時のおまじないをとえながら帰路につきました。

(絵と文は西脇正久さん)

編集室だより

●秋はイベントが目白押しで、私もいくつかにお邪魔してきましたが、残念ながら行く先々で雨に見舞われてしまいました。秋の長雨という言葉もあるように、秋特有の不安定な天候は仕方ないとしても、最近では自分の雨男説を本気で疑い始めています…。

●子育て支援センターわんぱくが開設10周年を迎え、記念イベントが開催されました。2日間に渡って行われたイベントには小学生も含め、おおぜいの子どもたちが訪れました。無邪気に遊ぶ子どもたちの嬉しそうな姿に、こちらまで笑顔と元気をもらいました。

●秋になったと思っても東の問、雪おろしの記事を掲載する時期となりました。編集の際、昨冬の豪雪の写真を振り返り少しブルーな気分になりました。ただ新潟地方気象台の長期予報によると、今冬は暖冬少雪の予想です。果たして、どうなりますでしょうか…。

ちぢみの里の利用券が当たる

広報クイズ

解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おぢやの感想もあれば担当はうれしいのですが…

問題

10月27日(土)・28日(日)に開催された第52回新潟県錦鯉品評会に出展された錦鯉は何尾でしょう。

①770尾 ②870尾 ③970尾
(ヒントは11ページ)

■応募先／〒947-8501

小千谷市役所企画政策課秘書広報係あて(宛先住所は不要です)

■締切／

11月22日(木) (当日消印有効)
10月号の答えは②「20」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。

佐藤ミイ子さん 柳チズ子さん
吉原勝利さん

全国きものデザインコンクール発表会小千谷展

全国染織連合会が主催したコンクールの作品を展示します。昨年に引き続き、小千谷市内の中学生が金賞を受賞し、そのデザイン画も展示予定です。作品はデザインパネルのほか、実際の着物や帯、椅子に加工されて展示します。ぜひご覧ください。

■日時／11月22日(木)～27日(火) 午前10時～午後5時

■会場／小千谷織物工房 織之座 (サンプラザ1階)

■入場無料

■問い合わせ／小千谷織物同業協同組合 ☎83-2329